

夢づくり協働推進事業の実施状況 7

事業名

租税教育推進事業（租税教室の開催）

事業の概要

国及び市町の税務機関、税理士会等の税務関係団体並びに小・中学校等の教育機関と連携し、役割分担しながら、主として小・中学生を対象に租税教室を開催し、税金の意義や役割等についての知識を習得させ、将来の社会を担う児童・生徒の納税意識の高揚を図った。

協働の主体・役割分担

協働の主体	役割分担内容
教育機関 倉敷税務署 税務機関(国、県、市町) 税務関係団体(税理士会等)	租税教室の時間、場所の確保等 全体調整、講師の養成研修等 講師の派遣、教材の提供（税務署） 講師の派遣

実施状況 備中県民局から講師派遣した租税教室

開催日	開催校	参加生徒数
平成23年1月19日	井原市立荏原小学校	6年生1クラス 29名
〃 1月24日	倉敷市立赤崎小学校	6年生2クラス 76名
〃 1月27日	浅口市立六条院小学校	6年生2クラス 72名
〃 1月27日	新見市立本郷小学校	6年生1クラス 17名
〃 1月31日	高梁市立津川小学校	6年生1クラス 6名
〃 2月 8日	倉敷市立天城小学校	6年生3クラス 108名

成果・効果

小・中学生に税金の役割や大切さ等を分かりやすく説明することにより、税金の重要性を理解させ、将来の社会を担う児童・生徒の納税意識の高揚を図ることができた。